

令和6年度農高・農大就農促進対策事業（農高就農促進対策助成）

事業主体名 鹿児島県立加世田常潤高等学校

1 目的

農業に関する知識や技術を修得させるとともに、就農・新商品開発の意識を高め、幅広い農業観や勤労意欲を育むことで、農業関係への進路促進を図る。

2 実施状況

（1）中学生体験入学

夏季休業中に36名の中学生が参加し、本校の専攻班や食品製造分野の農業体験を行った。

野菜の収穫、果樹の糖度測定、牛とのふれあい、ケチャップやジャムの加工実習などを体験し、農業への興味関心を高めてもらう良い機会となった。



【中学生体験入学】

（2）現場実習

2年生が5日間、製造業や販売業について学ぶため地元企業の協力のもと実施した。

食品衛生管理や接客マナーなどを学び、その後の学習につなげる機会となった。



【現場実習】

（3）生産物販売（常潤祭（文化祭）、各種イベント）

通常のアンテナショップでの販売会は1年生を中心に、常潤祭（文化祭）では2・3年生を中心に販売実習を行った。南さつま市内や鹿児島市などのイベントでの販売にも参加し、接客マナーや商品の品出し・陳列についても学習を深めた。



【生産物販売会（常潤祭）】

（4）営農励ましの会

今年度、農業関連企業就職内定者5名に対して激励の会を実施した。生徒代表が今後の抱負を語り、最後は本校で製造した『みかんジュース』で乾杯し、来賓も含めた参加者全員でエールを送った。生徒の今後の活躍に期待したい。



【営農励ましの会】

3 今後の課題、取組

本校は農畜産物や加工品の生産・管理を通して農業技術の習得や進路実現に向けた取組に努めるとともに、地域からの支援・協力をいただきながら教育活動を展開している。諸行事を通して生徒の成長を感じる一方、生徒数減少や地域へのPR不足など課題もある。

今後も活動現場の環境を整え、様々な活動の充実を図るとともに将来の地域産業や農業の担い手育成に努め、生徒の個性を伸ばす学校づくりにしていきたい。